

いのち 生命の炎

●発行所：東京ふれあい医療生活協同組合
〒114-0004 東京都北区堀船 3-31-15
電話 (03) 3911-3630

●編集：「生命の炎」編集委員会

生協の現況(2018年11月末日現在)
組合員数=17,136名 出資金総額=536,724千円

http://www.fureaico-op.com

2019年 3月号 No.478
東京ふれあい医療生協

今期経営活動の中間報告を重点にした臨時総代会開催



専務理事提案

2019年2月6日水曜日、昭和町ふれあい館にて第55回臨時総代会が行われました。東京ふれあい医療生協では、2010年生協40周年事業において出された地域組合員の要望を2020年の生協50周年に向けて実現すべく取り組んで参りました。しかしながら、一方で経営は厳しい状態が続き、第54回通常総代会においては総代の皆様より、法人の経営状況及び梶原診療所病棟の運営についてご意見をいただくこととなりました。これをうけ、法人運営及び梶原診療所病棟運営について、再度期中にて皆様にご報告する旨をお伝えし、以降理事会では議論を重ねて参



会場全体風景

りました。今回開かれた臨時総代会では、これらの議論の途中経過及び今期経営状況について報告が行われました。梶原診療所病棟の経営状況はこれまで毎年4,000万円から5,000万円の経常赤字となっており、これは開設当初の見込んでいた2,000万円から3,500万円を大きく上回る経常赤字です。梶原診療所病棟における経常赤字の要因として第一に構造上の問題があり、有床診療所の診療報酬は1/4から1/2程度となっており、収益自体に大きな差が生じています。また、第二に現在の梶原診療所病棟の運営体制においては、当初予測していた患者層と現在の患者層との乖離が生まれており、より多くの医療と看護が必要となっており、これによる費用増が経営悪化の大きな要因となっ

聴診器

昔はホームヘルパーと言えは女性の仕事でした。介護業界も男性がかなり増加しています▼訪問介護は圧倒的に女性ヘルパーが多いです。掃除、洗濯・炊事と生活援助は主に女性が得意とする分野が影響しています。特に炊事は、始めから男性

は敬遠されます。身体介護もトイレ介助・オムツ交換・入浴介助が中心なので、女性ヘルパーが求められる傾向があります。男性ヘルパーを望まれる方も増えています▼訪問介護事業所は、パートヘルパーが多く、女性ヘルパーの需要が多く、内に入っていきやすいです▼ケアマネも同性援助を望む方が根強くあります。

は敬遠されます。身体介護もトイレ介助・オムツ交換・入浴介助が中心なので、女性ヘルパーが求められる傾向があります。男性ヘルパーを望まれる方も増えています▼訪問介護事業所は、パートヘルパーが多く、女性ヘルパーの需要が多く、内に入っていきやすいです▼ケアマネも同性援助を望む方が根強くあります。



総代よりの質疑

ます。また、医療事故防止の観点から看護体制の確立が必要となり、人員不足時の病床制限が大きな減収要因にもなっています。そのような状況で、梶原診療所病棟の今年度の経営状況でも、年度当初に人員不足による病床制限を実施した事で、大きな収入減に繋がった一方、人員配置がなされた8月から12月度においては予算の超過達成となっており、経営状況に大きく変動があります。結果として梶原診療所病棟は今期も4,000万円から5,000万円の経常赤字となる見通しです。

第一号議案(病棟運営委員会設立と病棟運営状況について) 賛成92票、反対9票、保留31票 第二号議案(事業活動報告と2019年度事業活動方針検討経過報告) 賛成102票、反対0票、保留25票 第三号議案(議案効力発生決議) 賛成111票、反対0票、保留17票

梶原診療所病棟の経営状況は、今期も4,000万円から5,000万円の経常赤字となる見通しです。一方、梶原診療所に病棟があることによる利点が後述の通り存在します。①病床数の少ない北區南部、荒川区西部において、地域医療の現場で自宅での療養が困難な患者を受け入れる役割を担っています②診療報酬に算入されます。これにより、各診療所合計で約1,200万円から1,500万円の加算となっています。③梶原診療所病棟が梶原診療所訪問診療患者の入口として機能しており、現在新たに利用される方の15%が梶原診療所病棟からの紹介となっております。④加えて、病棟機能は医師・看護師の研修の場としても有用となっており、喫緊の課題である医師の確保のため手段となっております。以上の事から現在の梶原診療所病

健康づくり委員会

健康づくり講座開講 掲示板

～昨日よりも今日が、そして明日が、いっそう意欲的に生きられるように～

健康づくり講座とは 健康についての学習会を6～7講座を約2か月間行います。とても楽しい講座ですので、皆様ぜひお申し込みをお願いいたします。

- 1. 梶原地区講座 日時：4月3日(水) 午後2時～ 場所：ふれあいセンター
- 2. 宮の前地区講座 日時：4月3日(水) 午後2時～ 場所：さくらの部屋

お問い合わせ 組織部 ☎03-3911-2005 (一石)

梶原地区

●4.7WHO世界保健デー 健康チェック開催

日時：4月8日(月) 午前10時～ 場所：梶原銀座商店街事務所前

宮の前地区

●ふれあい粋、活き(いきいき)サロン「あつぶる会」健康チェック

日時：3月14日(木) 午後1時30分～2時30分 場所：あつぶる館(小台通り)

●西尾久東長寿会 健康チェック

日時：3月18日(月) 午後1時～2時 場所：西尾久東町会会館

●ふれあい粋、活き(いきいき)サロン さくらサロン宮の前

日時：3月20日(水) 午後2時～3時 場所：宮の前診療所2階 さくらの部屋



今年度も当月含めて余すところ二ヶ月、利用委員会の活動を総括する時期になってきました。大きな活動の一つである皆様から寄せられた「声」の活用。苦情・要望・お褒め等を委員全員で話し合い改善・提案を行ない「よりかきやすい診療所」にと活かしてまいります。ちなみに、委員会の構成

梶原診療所 利用委員会 掲示板



は、支部・委員会の代表者として、委員会の代表者として、職員数名の17名です。「声」は、診療所入口に置か

れ、支部分会の方から寄せられています。この二、三年寄せられる声が増えてきていますが「苦情は至」の精神で取り組んでいますので、どんなことでもお聞かせください。もう一つは、外来ポランティア活動の事務局の活動を進めています。ボランティアとして活動してくれている仲間も



受付 窓口から皆さんへ

そろそろ桜の便りが届きそう。皆様いかがお過ごしですか？ふれあいファミリークリニックでは、7年間1人で頑張ってきた院長の齋木先生が、2月末にて退職の運びとなりました。3月は梶原診療所の先生方がかわるがわるお助けくださいますが、2日ほど休診をいただくことになりました。詳しくは、クリニックにお配りしております月間予定表をご覧ください。ご利用いただいております皆さまに多大なるご迷惑をおかけしております。誠に申し訳ございません。そして、昨年4月より火曜午前の外来を担当しました宇藤先生も、在宅医療の研修が終わわり、3月いっぱい青森にお帰りになります。4月からは、新たに院長を迎え、小台・宮城地域の医療のために職員が一丸となって動きます。新しいふれあいファミリークリニックを、暖かい目で見守りいただき、また、ご期待いただけますと嬉しいですね。(事務局長 牛田)

東京都にお住まいの方と東京都に勤務地を有されている方は、東京ふれあい医療生協に加入することが出来ます。出資金の減額や、都外転居および死亡以外の理由による「自由脱退」については、毎年12月末日までにご連絡いただき、翌年3月末日に減資・脱退処理をさせていただきますが基本となっています。ご相談やお問い合わせは、生協本部・組織部 ☎3911-2005までお願いします。

組合員の資格及び自由脱退および出資減額について

〈参考〉定款第10条(自由脱退)組合員は、事業年度の末日の90日前までにこの組合に予告し、当該事業年度の終わりに脱退することができる。同17条(出資口数の減少)組合員は、やむを得ない理由があるときは、事業年度の末日の90日前までに減少しようとする出資口数をこの組合に予告し、当該事業年度の終わりに出資口数を減少することができる。

転居・氏名変更、お亡くなりになった場合は医療生協にご連絡ください

移転の際に住所変更等のお届けがされない場合、生協からの機関紙などのお知らせが発信しても、長期間にわたって届かないということが発生します。そして、一定期間(2年以上)医療生協との音信が途絶えた場合、医療生協はその組合員から「脱退の予告があったもの」とみなし、定款第10条の2により、この事実を公告した後、事業年度末に「自由脱退」したものと事務手続きを進めます。住所や氏名など変更がありましたら、速やかに医療生協にご連絡くださるようお願いいたします。

■生協本部・組織部 ☎ 03-3911-2005

生協本部・組織部連絡先のご案内

生協への加入・脱退、住所変更・名義変更や生協活動全般についてのお問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。 ■住所：114-0004 東京都北区堀船3-30-16 ☎03-3911-2005 / FAX 03-5944-6015

送迎・往診 ドライバー募集

勤務場所 (北区堀船3丁目) 梶原診療所 梶原診療所デイサービス 就業時間 ① 9:00～17:00 ② 9:00～12:30 ③ 13:30～17:00 (②③休憩なし) 資格 普通自動車運転免許 時給 1,000円

勤務日・月～土 週2日から3日 ※詳細は下記までお問い合わせください。 東京ふれあい医療生活協同組合 北区堀船3-30-16 生協本部 担当 天沼 ☎03-3911-3630

宮の前 瓦版

歩こう会 (みやまえウォーカーズ) 日程：3月10日(日) 先行先：上野くつば橋 集合：田端駅9時

日程：4月14日(日) 先行先：府中サントリールビル 大國魂神社 集合：田端駅9時

コープのなかま 荒川「コープカフェ」 日時：3月14日(木) 午後1時30分～3時 場所：熊まねき堂 (ハッピーモール熊野前中程) 参加費：無料

知って得する 梶原診療所 副所長 渡辺 章

みなさんと楽しく歌って健康になりましょう!

梶原診療所に着任して8年目になりました、医師の渡辺章です。お医者さんとしては内科・小児科・整形外科・在宅科のお仕事をしています。また、中学生のころからの趣味・特技であるギターの弾き語りを活かして、“歌うお医者さん”としても活動しています。梶原診療所には歌うお医者さんが多くいる伝統があるようですね。毎年恒例の健康まつりドクターズライブや、昨年からは開始した歌声喫茶や、各支部の新春の集いなどで、楽しそうに歌っている姿を見かけたことがある方も多いのではないのでしょうか?

歌と健康の間には多くの関連性があることが分かってきています。仲間と一緒に集まってカラオケを楽しんで交流したり、家で家事をしながらテレビで流れる歌を口ずさんだり、車を運転しながら好きな歌を聴いて歌ったり、日常の中で歌う場面はいろいろあるのではないのでしょうか? 「楽しく歌うことで健康になる」という内容をお話ししていきます。

◎歌の健康効果 その1 ストレスの発散

日常生活の中でいつのまにかストレスが溜まっていることがあります。ストレスを発散しないまま自分の中に溜め込んでいると、自律神経の働きが悪くなってきて、体調を崩してしまうこともあります。大きな声で堂々と歌うことでストレスを発散することができます。また、楽しいうれしい気持ちで歌ったり、悲しい歌で涙したり、感情を表に出すことでストレスを発散することができます。

◎歌の健康効果 その2 脳の活性化

好きな歌を歌ったり、楽器を弾いたりすることで、脳も体も元気にすることができます。体操教室に通うのは気おくれするけれども、カラオケ教室や歌声喫茶なら行ってみようかなと思われ方はけっこう多いのではないのでしょうか? 脳を活性化するリハビリテーションの一つに“音楽療法”があります。好きな音楽を聴いたり、カスタネットやタンバリンなど簡単な楽器を演奏したり、歌に合わせて踊ったり、カラオケを歌ったりする、医学的な治療法です。音楽は

記憶の扉を開けるカギとも言われており、子供のころに歌った唱歌や若いころに流行した歌を歌うと、認知症の予防や治療にもつながると言われています。

◎歌の健康効果 その3 免疫力を高める

免疫力(めんえきりょく)とは、バイキンやウイルスと戦う力のことです。免疫力が高まると、風邪やインフルエンザや肺炎などの感染症にかかりにくくなり、健康に長生きすることができます。歌うのが好きな人は免疫力が高いと言われています。ストレスを解消したり、脳を元気にするだけでも、免疫力が高まります。さらに歌うことで唾液(だえき)が多く出るようになり、口の中やのどを湿らせることで、バイキンやウイルスが体の中に入りにくくなります。また唾液が多くなることで口臭予防や虫菌予防の効果もあります。

今月は、“歌うお医者さん”が歌と健康の関係性についてお話ししました。毎月第4土曜日の午後2時から4時までふれあいセンターにて開催している「歌声喫茶」のギター演奏を担当していますので興味を持った方はぜひいらしてください。みなさんと楽しく歌って健康になりましょう!



西尾久7・8丁目支部 1月19日(土) ふれあいセンター



西尾久1・2・3丁目支部 1月19日(土) 尾久ふれあい館



堀船2丁目支部 1月18日(金) ふれあいセンター



上中里支部 1月22日(火) ふれあいセンター



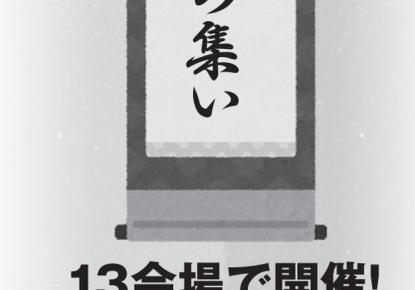
堀船3丁目支部 1月19日(土) 堀船3丁目町会会館



栄町支部 1月25日(金) ふれあいセンター



堀船1丁目支部 1月26日(土) 堀船1丁目町会会館



飛鳥山支部 2月3日(日) 滝野川東ふれあい館



堀船4丁目支部 1月26日(土) 堀船4丁目団地集会所



堀船集合住宅支部 1月28日(月) ふれあいセンター



小台宮城支部 2月10日(日) 江南センター



東尾久支部 2月6日(水) シルバー人材センター



西尾久4・5・6丁目支部 2月13日(水) 尾久ふれあい館



西尾久4・5・6丁目支部 2月13日(水) 尾久ふれあい館



西尾久4・5・6丁目支部 2月13日(水) 尾久ふれあい館

在宅の窓 Vol.104

アドバイス頂き、ヘルパーの皆様、ケアマネさん、訪問看護の皆様、訪問リハビリの皆様、訪問診療の皆様のおかげで、どうか何とか仕事させて頂いておられます。まだまだ失敗が多くあったり、うまく伝



えられなかったりと...まだまだ努力も必要だと思っています。顔の見える職場で色々なと学んでおります。超高齢化社会を見据え、ご利用者様が在宅での生活がスムーズになるように、チームでの支援が必要だと思えます。梶原診療所では多職種での連携をとりながら皆様を支えています。皆様の支えになるヘルパーになりたいと思ひ日々努力をしています。

「サービスマン提供責任者 菊入貴文」

「クレド」という言葉が組合員の中に入り込んできたから、3年近くになる。かなり耳慣れた言葉にはなってきたが、いざ「クレド」とは?と問われると説明に戸惑ってしまう。

「ふれあいクレド」を広める活動のために機関紙「生命の炎」にて1年以上も連載していた。組合員さんは少しでも理解できたのだろうか?個人的には何気なく読んでいたのである、何で横文字、理解しにくいと思いつつ、三本柱「健康づくり、まちづくり、組織づくり」は今までに活動していた事と同じではないかと考えている。先日も50代中頃の友人に「クレド」と言う言葉を知っていますか?と聞いてみた、知らなかった。何かホッと、自分の知っている「クレド」を語ってしまった。これで良かったのかなと反省が残ってしまった。

教育委員会に長年関わってきた。最近、ふれあいクレド、チームと、審議会が開かれている。委員の年齢差がかなりあり、戸惑う事が多いが、勉強になる事も多い。自分の意見も質問も聞き入れられ、委員会という毎月楽しみにしてきた。若い職員の仕事ぶり、組員の活動振りを理解し、もっと刺激したい「わ」ができた素晴らしい事である。

以前ある会社の職員報告ビデオに「クレド」は私のみならず、目標、志、希望、生きがいなどなどの言葉があった。彼等の中には「クレド」がすっかり入り込んで、自分達の物として生き生き活動している様子を見て大変驚いた。まだまだ自分の物になっていない「クレド」だが活動を通じて徐々に浸透していけるように関わっていきたい。横文字に負われたい。

2018年度 第8回理事会 から

2018年度 第8回理事会
開催日 1月10日

- ① 12月加入38名増資2、851千円 班会開催12月9日
- ② 12月診療所外来昨年比92% 在宅113%、訪問系94%
- ③ 11月度経営状況について 経常利益631万円(2)人事関係 採用 訪問診療アシスタント 青木亜紗美(常勤化) 看護師 坂本知枝 事務(組織) 本間徳之 事務(医事) 蘭田安里沙(3) 医師勤務体制への要望、病棟運営について、臨時総代会について、事業方針検討

キッズ メディカル vol.77

「推薦図書のご紹介」

今年もよろしくお願ひします。実は診療所小児科の待合室には、5年以上前から絵本が並んでいます。1か月に一回絵本を推薦し待合室に置くことにしています。

「待ち時間対策に」と考えていたのですが、御家族から「探していた本がこの本棚にあった」とか「子どもを持つ親に是非読んでもらいたい本があった」とか色々激励を頂きました。

2年前ぐらいからの推薦した絵本の目録を、是枝さんと井坂さんの協力によりイラストを入れた形で作ることができました。

今月の推薦絵本は「くだもの」です。本当の果物のように描かれています。是非手に取ってご覧ください。(小児科医 倉信)



「主役」になりたいものである。(理事 遠藤)